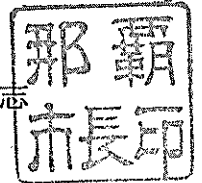




那都都第 30 号  
平成19年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 様

那覇市長 翁長 雄志



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、平成19年4月2日付け、国道企第114号によるみだしのことについて、  
下記のとおり回答しますのでよろしくお願い致します。

記

1 今後の道路政策や道路の整備・管理についての回答事項

別紙のとおり

2 提出先 内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所

3 担 当	那覇市	都市計画部	都市計画課
	担 当	主 査	玉那覇 有栄
		主任技師	大城 要文
	連絡先	TEL :	098-951-3246
		FAX :	098-951-3245
		E-mail :	42821yuue@neo.city.naha.okinawa
			54674moto@neo.city.naha.okinawa

## 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見（那覇市長）

### ・ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ① 那覇市としては、那覇を中心とした那覇都市圏の交通渋滞緩和について、那覇北道路、小禄道路等の環状道路及び那覇インターアクセス道路や県道真地久茂地線等の環状道路内の放射道路についてもコンパクトシティを実現するために重点的、効率的に予算を配分して早期着手、早期完了を図る必要があると考えています。
- ② 那覇空港などの交通拠点までのアクセス強化のための道路整備を推進する必要があると考えています。
- ③ 那覇市内の交通に関する課題は、道路整備だけでは解決できないことから、交通体系を総合的に見直し、LRTなど新たな公共交通の導入並びにモノレールやバス交通など公共交通との結節改善を図っていく必要があるものと考えております。  
また、コンパクトシティを実現するために、モノレールやバスといった公共交通事業の運営支援に関することに対して、国の補助が利用できる制度の創設についても必要があると考えております。
- ④ 街づくりと連携した道路整備を推進する必要があると考えています。
- ⑤ 周辺市町村との連携を強化する道路整備を推進する必要があると考えています。

### ・ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ⑥ 那覇市の中心市街地では、沖縄都市モノレールの開業、国際通りにおけるトランジットマイルの本格導入、ポケットパークの整備等、公共交通と歩行者空間の有効活用方策について県民市民の関心と注目が集まっており、併せてまちづくり三法の改正など中心市街地活性化に向けた気運が高まっております。  
このような状況の中で、中心市街地における交通のめざす方向性として、現状の問題を改善するとともに、自動車交通の流入を抑制することが必要になっていると思います。そのため、道路空間を有効に活用し、歩行者にとって魅力の高い歩行者空間及び歩行者を優先する区域を創出することが必要であるとと考えております。
- ⑦ 公共交通の利用促進を図るためコミュニティーバス網との連結を充実させる必要があると考えております。